

## 平成30年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 5項 4目

第3章 心豊かな人づくり、まちづくり

基本施策3 生涯学習の推進

【会計】一般会計

施策2 公民館・図書館などで社会教育を推進します

9款:教育費 5項:社会教育費 4目:図書館費

|      |       |          |
|------|-------|----------|
| 事業   | 355   | 読書普及推進事業 |
| 担当所属 | 佐倉図書館 |          |

### 【予算額】

| 予算要求額   | (財源内訳)  |       |      |     |       |
|---------|---------|-------|------|-----|-------|
|         | 一般財源    | 国庫支出金 | 県支出金 | 地方債 | その他特財 |
| 1,825千円 | 1,825千円 |       |      |     |       |

### 【事業の概要】

|       |   |
|-------|---|
| 事業の概要 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の読書普及のため、おはなし会、本の講座や体験講座等を実施します。</li> <li>・一般向けの読書普及事業として、教養講座等を実施します。</li> <li>・保育園・小学校への訪問事業、講師派遣事業、職場体験、ブックリスト作成等、また佐倉学に関する事業も実施します。</li> <li>・ボランティア育成のため養成講座を実施します。</li> </ul> |
| 事業の目的 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・読書により、子どもの生きるための様々な力を育む事業を実施・支援します。</li> <li>・市民が本を読むことに興味を持ち、生涯学習を始めるきっかけとなるよう講座等の読書普及推進事業を実施します。</li> </ul>   |
| 事業の効果 | 子ども向け事業では、読書により新たな知識を得たり、感性や創造力を高めることを目的とします。一般向け事業では、読書に関心をもつきっかけとなる講座・講演により、趣味、教養、健康などの市民が生きがいを持つ機会が提供されます。   |

### 【予算額の節別内訳】

| 節      | 予算額     | 説明                      |
|--------|---------|-------------------------|
| 8 報償費  |         |                         |
| 謝礼金    | 1,120千円 | おはなし会協力員、文集選定講評         |
| 講師謝礼   | 220千円   | 教養講座、科学実験講座、ボランティア養成講座等 |
| 報償品    | 17千円    | 対面朗読協力員謝礼 図書カード         |
| 参加賞    | 20千円    | 文集掲載者                   |
| 11 需用費 |         |                         |
| 消耗品費   | 45千円    | おはなしきゃらばん(人形劇等)用        |
| 食糧費    | 3千円     | 講師用お茶代                  |
| 印刷製本費  | 400千円   | 文集印刷製本代                 |
| 計      | 1,825千円 |                         |

### 【活動指標・成果指標】

| 指標名                  | 平成30年度計画値 |
|----------------------|-----------|
| おはなしきゃらばん公演回数(佐倉図書館) | 30回       |

|                           |        |
|---------------------------|--------|
| 講座の実施(佐倉図書館・志津図書館・佐倉南図書館) | 9回     |
| 各事業への参加者数                 | 5,600人 |